

下水道使用料3割値上げ案が

理由は一般会計からの繰り入れ20億円を減らすため



下水道使用料の引き上げについて昨年12月19日建設水道常任委員会協議会で説明がありました。しかしこのことは口外してはいけないとされてきました。ハタノこうめ議員は、市民にいち早く知らせて多くのみなさんの意見を聞くのが議員の役割であり、一刻も早く公表すべきと、議会事務局にお願いしていました。ようやく1月31日公表することが認められました。

市は、昨年11月17日に各務原市下水道事業運営審議会より下水道料金を見直すようにという答申を受け、執行部は具体的なスケジュールなど検討していません。

1月31日に行われた建設水道常任委員会協議会での説明では、3月議会に条例改正を予定していましたが、3月議会には上程をしないことを明らかにしました。また予算についても、平成30年度の一般会計からの繰り入れは前年度同様に行うと説明しました。

見直しのスケジュールは3月議会以降に説明していくことになりました。

値上げ幅は、基本水量を廃止することにより、利用量が少ない高齢者世帯や一人世帯は引き下げとなりますが、その他は3割を超える大幅な引き上げとなる見込みです。あまりにも大幅な引き上げのため段階的に引き上げる予定です

使用料引き上げの理由は、国が平成32年4月まで

NHK受信料補助廃止へ

補助制度を見直すことは現実にとぐわらない

防衛省東海防衛支局と交渉を行います

防衛省は、在日米軍と自衛隊が使う基地の周辺住民を対象に、軍用機の騒音でテレビの視聴障害が起きているとして実施してきたNHK受信料の補助について、来年度から廃止を含め見直すという通知が、対象となる世帯へ郵送されてきています。

全国で42万世帯・事業者を受信料の半額(年6995円)を補助してきた仕組みを見直す対象になるといいます。各務原市内では二万九千件が対象になるといいます。

市民のみなさんから「防音工事が完了してもテレビの音声が航空機が飛ばば聞き取れない、補助制度を見直すことは現実にとぐわらない」などの意見が出され、直接防衛省と交渉をしたいという声が関係者から多く寄せられています。

そこで下記のように防衛省東海防衛支局と交渉を行います。ぜひ多くの方に参加していただきますようにお願いいたします。

下水道使用量別使用料金試算

(市は段階的に引き上げる予定)

10m³/2ヶ月、40m³/2ヶ月で算定したものです。

※税込み(すべて現行消費税率8%で計算)

使用量	現行	改定後	増減率
10m ³	1,879円	1,566円	△16.66%
40m ³	4,255円	5,778円	+35.79%
50m ³	5,443円	7,398円	+35.92%
60m ³	6,793円	9,234円	+35.93%

に公営企業会計に切り換えることを要求しているからです。公営企業会計とは一般会計とは切り離された特別会計で独立採算制が求められます。各務原市は一般会計から繰り入れて20億円を、使用料の値上げでまかなおうとしています。日本共産党は下水道会計の企業会計化に反対しました。使用料の大幅な引き上げは市民生活に大きな影響を及ぼすことは明らかです。値上げを阻止するために運動をしていきたいと思います。市民のみなさん、ご協力をお願いいたします。

防衛省東海防衛支局との交渉日時

2月7日(水) 15時～

参加希望者はハタノこうめまでご連絡を。

(090-9947-4988)

各務原市役所前駅に1時に集合してください。

水脈読者版 第168号

2018年2月1日発行 / 日本共産党各務原市議ハタノこうめ、ながやてる子
各務原市川島小網町2144-55 TEL 0586-89-3924 携帯090-9947-4988

